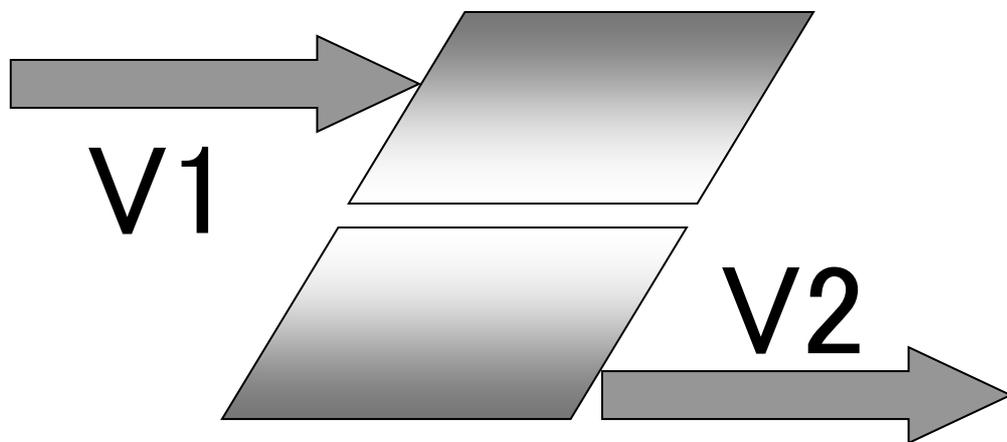


# T-ISA002 / 4 / 8 AC

研究、実験用、DC から 1MHz が通過する広帯域完全絶縁型マルチチャンネル増幅器

## 取扱い説明書



## はじめに

この度は、弊社製品 T-ISA002(2ch) / 004(4ch) / 008(8ch) AC をお求めいただき誠にありがとうございます。各ステージに絶縁した電源を内蔵し、AC100V を接続するだけでマルチチャンネル絶縁アンプとして即動作します。

本器は、完全絶縁型で、1次側2次側間、1次側各チャンネル間、2次側各チャンネル間、ケース、電源、全て絶縁しており、DC から 1MHz の広い帯域に渡って通過する絶縁増幅器です。

光結合リニア方式により基本的にスパイクノイズが非常に少なく、従来の絶縁増幅器に比べて驚く程静かに信号の伝達が出来ます。入出力間の絶縁耐圧も大きく 500Vrms を得ています。小型軽量で、あらゆる用途に御活用いただけます。

更に T-ISA008AC はオプションのブラケットを使用してラックにマウントすることもできます。

**非常に危険です**：通電中はケースを開けて内部を触ったりする等は絶対におさげください。

## 仕 様

チャンネル数	T-ISA002AC 2ch T-ISA004AC 4ch T-ISA008AC 8ch(入出力共 BNC メスコネクタ)
絶 縁 耐 圧	500Vrms1 分間 (1 次と 2 次及び各 GND 間及びケースと AC100V 間)
絶 縁 抵 抗	100M $\Omega$ 以上(500VDC) 同上
入 力 抵 抗	100K $\Omega$
利 得	10 倍 (20dB) $\pm$ 1%(内部で調整可能)
入力電圧範囲	約 $\pm$ 1.2Vp
最大許容入力電圧	約 $\pm$ 10Vp(これ以上では壊れる可能性が有る)
オフセット出力電圧	内部で調整可能
最大出力電圧	約 $\pm$ 12Vp
総合周波数特性	DC $\sim$ 1MHz ( $\pm$ 3dB 出力 5Vp の時)
直 線 性	$\pm$ 0.5%(フルスケールに対して)
高調波歪率	0.3%以下 (10KHz 10Vp 出力時)
出力雑音電圧	約 10mVp 以下 (入力ショートにおいて)

入力換算温度	
ドリフト電圧	±0.16mV/°C以下(入力ショートにおいて)
出力抵抗	50Ω(最大出力電流例±10mA)
供給電源電圧	AC100V±5%
消費電流	約100mA/170mA/350mA(AC100Vの時)
使用ヒューズ	0.25A/0.63A/1A 各遅延溶断型
寸法	210/260/430(W)×85(H)×340(D)各 mm (スイッチ、コネクタ、ゴム脚等突起部含まず)
重さ	約2/4.5/7.5 各 kg(電源ケーブル等含まず)

## 付属品

AC100V 用電源ケーブル	1本
----------------	----

## 動作説明

本器の絶縁は、光フィードバック方式により良好な直線性を有する光結合素子で構成されます。入力側は電圧オフセット付加及び利得回路で構成します。光結合素子を通った出力側には電圧オフセット除去回路と総合利得調整回路で構成されます。

本回路は一般に多くある絶縁増幅器のように、DC電圧を一度パルス列化して結合素子を通してから整流平滑してDCに戻すという方式でないため、本質的にリップルやパルス性ノイズが殆どありません。入力電圧に比例した光量をリニアに絶縁しながら信号の伝達をします。更に、雑音の少ない絶縁されたシリーズ方式電源を内装しS/N比の向上を図っています。

## 取扱い方法

内部の基板上の部品配置は中央に光結合素子を置き、入力側と出力側とを大きく離してあります。両回路間は大きな距離をとり絶縁と耐圧には十二分の配慮がしてあります。

各チャンネルの間及びケース間は完全に絶縁してありますので、一番雑音が少なく安全なアース処理を選ぶことができます。

ボード上には3個のポテンショメータがあり、各々出荷時調整済みです。

経時変化で、オフセット、利得がずれることもあります。そのときはVR2にてオフセット調整、VR3で利得を調整します。いずれも静かにゆっくりと回し無理がかからないよう御注意ください。下にポテンショメータの各働きを整理しておきます。

## 基板上ポテンショメータの各役割

- VR 1 : 入力側電圧オフセット調整  
フォトカプラの通過波形を一番歪みの少ないレベルに合わせる
- VR 2 : 出力側電圧オフセット打ち消し  
入力 50 Ω で終端または短絡状態（入力ゼロ）で出力をゼロ V に合わせる
- VR 3 : 総合利得調整

## 接続方法

本器の入出力信号接続は非常に普及している同軸型コネクタ BNC で行います。

2次側各チャンネルの GND ラインは出力 BNC の下のターミナルに引き出されています。

ケース及び 3P インレットの AC ケーブルアースラインは、裏パネルのアースマークのあるターミナルに接続されています。各々雑音が最少になる方法でのアースが可能です。

## 故障したと思われる場合

故障したときの状況、症状等を整理の上、FAX または E メールにて下記にご連絡下さい、早急に対応いたします。

株式会社 タートル工業

技術部 技術課 サービス係

FAX:0298-43-2024

サポート・ダウンロード：技術相談の「お問い合わせフォーム」

または

E\_mail:info@turtle-ind.co.jp